

(様式1)

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：長野県卓球連盟 ]

[記載日：令和8年5月13日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                             | 対応状況 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| <b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>                                                                                                                                                                                                                       |      |
| (1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。                                                                                                                                                                                                                             | —    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 法人格を有していない。                                                                                                                                                                                                                        |      |
| (2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。                                                                                                                                                                                                                    | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 長野県卓球連盟規約を定め、当該規約等を遵守し、適正に団体運営を行っている。<br>○ 定期理事会、常任理事会等において、事業報告、決算報告の承認手続き又は事業計画(案)・収支予算(案)の決議、監事による監査結果報告を行っている。<br>○ 定期理事会、常任理事会等における決議により、役員を選任している。<br>○ 長野県卓球連盟の専用口座を開設し、財産を管理・運営している。<br>○ 公的助成を受給する団体においては、法人格の取得に取り組んでいる。 |      |
| (3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。                                                                                                                                                                                                                                 | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 長野県卓球連盟の事業運営において適用される関係法令、地方公共団体が定める各種条例や規則等を把握し遵守している。<br>○ 公共施設を使用して競技会や講習会等を開催する場合における当該施設の使用に係る規則や地方公共団体が定める安全管理に関する条例等を遵守している。                                                                                                |      |
| (4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。                                                                                                                                                                                                                       | A    |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)                                                                                                                                                                                                                                         |      |

|                                                                                                                                                                     |   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| ○ 定期理事会、常任理事会等における決算書類及び事業報告の承認手続や、監事による監査等を通じて、団体運営及び事業運営について適切な監督が行われている。                                                                                         |   |
| <b>原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>                                                                                                                          |   |
| (1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。                                                                                                                                   | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 長野県卓球連盟として目指すべき基本方針(ミッションビジョン等)を策定し、当連盟HP上で公表している。<br>○ 長野県卓球連盟規約において、基本方針(目的及び事業)について規定し、当連盟HP上で公表している。                                |   |
| <b>原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>                                                                                                                      |   |
| (1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。                                                                                                         | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 定期理事会、常任理事会等において、役職員に対するコンプライアンス教育(研修会、会議での説明、書面(資料)研修、WEB研修等)を実施している。                                                                  |   |
| (2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。                                                                                                    | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 各種講習会等の開催、教育資料の配布等を通じて、指導者、競技者等に対するコンプライアンス教育(講習会、研修会、会議での説明、書面(資料)研修等)を実施している。                                                         |   |
| <b>原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>                                                                                                                                    |   |
| (1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。                                                                                                                                 | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 公正な会計原則を遵守して、適正に会計処理を実施している。<br>○ 会計処理規程を整備し、長野県卓球連盟専用口座を開設している。<br>○ 支出に関する領収書等証拠書類を事務局に保存している。<br>○ 県補助金(競技力向上)、県スポーツ協会補助金等を予算計上している。 |   |
| (2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。                                                                                                                  | A |
| (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)<br>○ 補助金の受給に当たり、県補助金規則等関係法令を遵守している。                                                                                                          |   |

|                                                                                                                                         |   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|
| (3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。                                                                                                      | A |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)<br>○ 定期理事会の決議により監事が選任されている。<br>○ 監事は、専門的能力(資格等)、業務経験等を有している。<br>○ 監事による会計監査及び監査報告が行われている。                       |   |
| <b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>                                                            |   |
| (1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。                                                                                                               | — |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)<br>○ 法人格を有していない。                                                                                                |   |
| (2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。                                                                                                            | A |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)<br>○ 次の書類について、団体ホームページ上で公表している。<br>① 長野県卓球連盟規約、事業報告書、決算書、役員名簿<br>② ガバナンスコード遵守状況(自己説明及び公表)<br>③ 国民スポーツ大会出場選手選考基準 |   |
| <b>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>                                    |   |
| 自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF向け>の規定があるか<br>(ある場合は下欄に記述)                                                                                   |   |
| 原則■について                                                                                                                                 | — |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)                                                                                                                 |   |
| 原則■について                                                                                                                                 | — |
| (現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)                                                                                                                 |   |